

## 第 222 号

発行日：2018年3月1日

発行人：神 立 秀 明

〒950-2172 新潟市西区内野上新町11810番地3

TEL 代表(025)264-5000

FAX(025)261-4430

在宅ケアセンターゆうばえ内



## 夕映えの会

地域でささえあう

住民の声

## 学校と地域をつなぐ

## 西内野食堂にも関わって

新潟市立内野中学校  
地域教育

コーディネーター

玉 木 園 子

(五十嵐中島3丁目)

内野中学校は各学年6クラスに特別支援学級2クラス、全校生徒620名の中規模校です。平成18年、新潟市の教育ビジョンが策定され翌平成19年から新潟市地域と学校パートナーシップ事業がスタートしました。これは学校と地域住民・地域の諸団体や企業などが力をあわせ、子どもも学校も地域も元気にしようというものです。

私は平成23年からこの仕事について、7年目を迎えております。地域教育コーディネーターの仕事は、学校の願いを受け、学校にたくさんの学校支援ボランティアが入るよう地域につなぐ、コーディネートをすることです。

内野中学校で授業支援ボランティアを入れたのは6年ほど前のことです。学校の先生から授業の最中、生徒の学習の支援・補助をして欲しいという依頼からでした。

先生と生徒たちだけの空間に見ず知らずの他人が入ってきて、机のまわりをうろつろされるわけですから、子どもたちにとっては、それはもう大変！当初は「構うな、うざい」のオーラ全開の生徒があちこちでした(笑)。今では、ごく当たり前に信頼できる大人として受け入れてられています。

ボランティアに新大生も加わっています。ある意味では教育実習に引けを取らない、生きた実習を経験する学生もいるようです。

また中学校が、ボランティアの皆さんにとっての居場所になり、お仲間どうしお食事に行かれたなどとお聞きすると嬉しくなります。

総合的な学習においては、地域で伝統を守りながら新たな分野に挑戦し技を磨きあげている方や地域活性化のためにイベントを企画したり、地域住民の安心・安全のために心くだいでいる大人の皆さんのお話を伺いました。

自分の住んでいる地域に脈々と受け継がれている素晴らしい文化を知り、地域のために頑張っている大人の存在を身近に感じるこの授業は、次世代を担う生徒にとって素晴らしい

学びとなつていきます。学校と地域が一体となったこのような取り組みを通して、私は地域というものをより強く意識するようになりました。格差社会の中で子ども達の貧困がクローズアップされ、各地で子ども食堂ができています。いろいろなコンセプトがあつていいと思います。

私たちは異年齢・多世代がつどい、一緒に食事ができる西内野食堂として立ち上げました。応援していただいた皆さんに、あらためて紙面を借りて御礼を申し上げます。

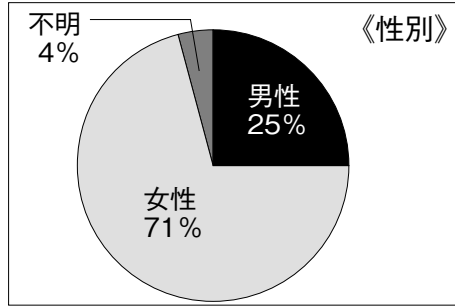
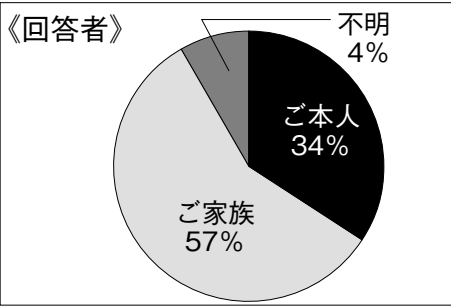
第1回目のこと。若いお母さんがチビちゃん二人を連れて会場に見えました。お母さんはやはりチビちゃんたちに手がかり、ゆっくり食事している暇はありません。そこへ年配の女性二人がスツと寄りそってごく自然に子どもたちの相手をしてくれました。「子どもに手がかるのはホンのいつときですよ」、微笑みながら話しかけられていました。

子どもだからとか高齢者だからと仕切りを作るのでなく、誰でも気兼ねなく、つながりあう。西内野食堂で住民どうしが顔見知りになり、人と人が点から線につながっていったら素敵ですね。



# 平成29年度 利用者アンケート、 ありがとうございました。

ゆうえい会  
事務局長  
高橋 実



No	質問事項	無回答	評価 (人)				
			良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
1	職員はきちんとした言葉使いで対応していますか	1	108	7	8	0	0
2	職員の服装や身だしなみは、きちんとしていますか	1	99	10	14	0	0
3	職員は親身に相談事など、話を聞いていますか	3	104	7	10	0	0
4	お約束の時間に訪問や送迎ができておりますか	7	88	13	16	0	0
5	きちんとケアプラン、看護・介護計画書の説明を行っていますか	5	96	10	13	0	0

1月から取り組んだ利用者アンケートでしたが、多くの方から回答を寄せていただきました。利用者の皆様には、個別にアンケート結果をお返ししております。

利用者様からのご意見を、今後の施設運営に生かして地域の皆様のご期待に応えたいと思っております。

「健やガシニア」してきます！  
第49回 つながって生かされる日々  
時々、孤独も楽しんで

ある日、お腹の痛みに耐えかねて脂汗を流しながら主人が帰宅しました。「只事でないことが起きています」、私は直観しました。主人の体はがんに侵されていること、余命は数カ月という医師の診断は、間もなく私と子どもたちに告げられました。ただただ勤勉に働き、「お前は楽しく笑って傍にいてくれ」という主人、60才の時でした。

主人の闘病を支える日々は、私たち家族にとっては、大海で翻弄される小舟のようなもの。先の見えない心細さと不安で押しつぶされそうでした。

あの痛みだけは取り除いて旅立たせたかったと幾度悔いたか。主人を見送った私に、耐え難いストレスが襲いました。家で一人の食事ができずに、人を求めて外食の日々。全身に発疹が出たり、甲状腺に異常が見つかったり。今思えばよく乗り切れたと思います。

私は主人存命中に、頼まれて民生委員をさせていただきました。2期を終わってお知り合いになったおばあちゃんたちに



猪口 鈴枝 (五十嵐2の町)

「お世話になりました」とあいさつすると逆に「せっかく仲良くなったのに辞めてはダメ」と猛烈なラブコール。結局民生委員として4期12年、私は地域の高齢者の皆さんとお付き合いさせていただきました。

そうしたふれあいがあるが私の心身を落ち着かせ、また民生委員仲間の方々の親身なアドバイスで、大変な時を乗り越えることができたようです。

今、私は俳句、社交ダンス、病院ボランティアなどで、楽しく多忙な日々を送っています。また趣味の日本画は、20年近く続けてきました。日本画に向きあう時は、素の私と向き合う時間。孤独を楽しむ余裕もできました。

17回忌を迎える主人が「そろそろどうだ」と云ってきたら「もう少し楽しんでから。それまで隣を取っておいでね」とじらしてあげましょうか(笑)。

年を取ってこそ一緒に居たい夫婦ですが、今となっては詮ない話し。

「どの道を、どのように歩くか 命一杯生きればよい」、友人からの励ましを座右の銘にしています。





## 認知症の人とともに生きる

公益社団法人 認知症の人と家族の会  
新潟県支部 副代表 等々力 務

### 最終話 『スウェーデン式介護から学んだ 尊厳を守る支援とは』

スウェーデン人講師による認知症ケアのセミナーを受講した時の話です。スウェーデンのグループホームでは「施設のルールに入所者が合わせるのではなく、スタッフは施設を入所者の家として考え、出来るだけ制限をしないで、入所者の自己選択を第一に考える」というお話でした。講師からは「例えば、ワインが好きな人が、認知症になって施設に入所したからといって、飲酒を制限されるのはおかしいのです」という説明がありました。

これに対し、セミナー参加者の介護専門職より「飲酒などについて、糖尿病の人にはどうしますか」という質問がありました。講師は「80代の糖尿病の男性は、ケーキと

コーラが大好きでしたので、毎日召し上がってもらったところ、7年間も元気に過ごされました」「病気に目を向けるよりも、残された人生で、その人の好きなことをしてもらいたいという考えが大事です」と返答されました。

わが国の施設ケアは、安全や危険回避を名目として、職員が入所者を管理しやすいようなルールを定めてはいないでしょうか。たとえ介護が必要になっても、認知症になっても、その人らしく自己選択や自己表現ができて、一般の人と同じような当たり前の暮らしを送ることができる施設が増えることを望みます。

私が施設の入所者や利用者になったことを想定すると、スウェーデン式の方が良いですし、そのようなケアを受けたいと希望するでしょう。福祉先進国から学べることは沢山ありますので、このようなセミナーが各地で開催されることを望んでいます。

今回で「認知症の人とともに生きる」のコーナーは最終回です。これからも認知症の人と家族の会は、認知症になっても安心して暮らせる社会を目指して活動を続けていきますので、お力添えをいただければ幸いです。これまで私の拙い文章をご高覧いただいた皆様に感謝致します。

全国研究集会2018

### 認知症の人と家族への援助をすすめる 第34回全国研究集会 in 福井

#### テーマ「紡(つむ)ぐ」地域力を生かし本人 と家族が主役の地域づくり

日時 2018年10月28日(日) 9:30~16:00  
会場 フェニックスプラザ  
〒910-0018 福井県福井市田原 1-13-6  
電話: 0776-20-5060  
FAX: 0776-20-5066  
福井鉄道福武線 田原町駅 下車すぐ  
参加費 2,000円

### 認知症の人と家族の会とは

昭和57年に結成され、全国各地にも支部をもち、新潟県では平成8年に発足されました。

この団体は認知症の人と介護家族並びに「認知症」に関心を持つ人々による自主的な団体です。

介護家族の方が自分の心の底にある苦悩を打ち明け、心から安らぐことのできる場所として介護者の家族の会は重要です。

家族の方の負担を軽減するには介護サービスの利用だけでなく、家族の会での心のケアも大切です。

介護疲れしていませんか？  
認知症について語りませんか？

連絡先 ☎ 025-550-6640 金子裕美子方

- ① からし菜は3cm程に切る。
- ② 豆腐は水気を切って、手でたばやうい大きさに崩す。
- ③ 調味料Aを混ぜ合わせて、ドレッシングを作る。
- ④ ボウルにからし菜、豆腐、ドレッシングを入れて混ぜ合わせる。
- ⑤ 皿に盛って、いりごまをふりかけて完成。



調味料A

- ・ ポン酢 大さじ4
- ・ しょうがチューブ 2.5cm
- ・ にんにくチューブ 2.5cm
- ・ ごま油 小さじ2
- ・ いりごま 適量

＜材料＞

- ・ からし菜 1袋
- ・ 豆腐 1丁

「からし菜の豆腐サラダ」  
からし菜には、葉酸が多く含まれていて、赤血球やヘモグロビンの合成を助ける働きをするため、貧血を予防する効果があります。また、DNAの合成や調整にも関与するため、妊娠前後の女性、授乳中の女性には特に大切な栄養です



ゆうえい会  
管理栄養士  
大屋 綾佳

大屋さんの  
ご飯ですよ〜！

